レバーハンドル LH2型 取付説明書 LH2-B011型 LH2-B021型 LH2-B031型 LH2-B061型 LH2-B041型 LH2-B051型 LH2-B061型

このたびは、弊社製品をご採用いただきありがとうございます。取付作業前に本書をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。 取り付け後は、本書をいつでも取り出せるよう保管してください。

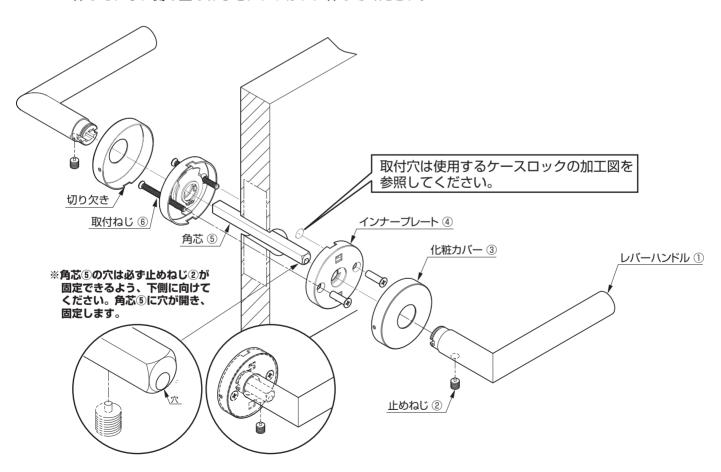
■ 取付方法

LX型ケースロック LX-51

スタンダード型ケースロック VM-51

スタンダード型チューブラ錠 LA-51のいずれかをご使用ください。

- 〈1〉本製品の取付位置を決め、下記取付穴加工図に従って、穴加工をしてください。
- 〈2〉インナープレート④で扉を挟み、取付ねじ⑥で固定してください。 インナープレート④の切り欠きが化粧カバー③と垂直に合うようにしてください。
- 〈3〉角芯⑤を、インナープレート④に差し込んでください。 角芯⑤の左右の出具合が同じになる位置に印をつけてください。
- 〈4〉化粧カバー③を切り欠きが下を向くように、インナープレート④に組み込んでください。
- 〈5〉片方のレバーハンドル①を〈3〉で付けた印まで角芯⑤に差し込み、止めねじ②で固定してください。※ 止めねじ②は、角芯⑤に当たった後、更に締め込んでください(角芯⑤に穴が開き固定します)。 インナープレート④にレバーハンドル①を差し込んでください。
- 〈6〉もう一方のレバーハンドル①も角芯⑤に差し込んでください。 こちら側の止めねじは締めないでください。
- 〈7〉両方のレバーハンドル①を、化粧カバー③にがたつきがでないように押し込み、 締めていない側の止めねじを、いっぱいに締めてください。



本製品に関するご質問・ご相談は、お買い求めいただいた販売店、または下記の窓口にお願いいたします。

電話番号 03 (3864) 1122

東京都千代田区岩本町2-5-10 〒101-0032

受付時間 **月~金 9:00~17:30** (年末·年始·夏季休暇等は除く)

FAX 03(3863)6875 E-mail: support@sugatsune.co.jp

ISO 9001(JSAQ384) · ISO 14001(JSAE597) 審査登録 http://www.sugatsune.co.jp/ 2018.08 0634-4

LAMD FIの機能&デザイン金物メーカ

SUGATSUNE